

2023年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年3月17日

上場会社名 M I C S 化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7899 URL <https://www.c-mics.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 茂樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 原川剛一郎 TEL 0561-39-1211
 四半期報告書提出予定日 2023年3月17日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年4月期第3四半期の連結業績（2022年5月1日～2023年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年4月期第3四半期	2,114	9.0	94	125.4	99	130.4	66	133.6
2022年4月期第3四半期	1,939	9.5	41	△15.4	43	△16.9	28	△1.7

(注) 包括利益 2023年4月期第3四半期 76百万円 (157.9%) 2022年4月期第3四半期 29百万円 (△5.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年4月期第3四半期	12.56	—
2022年4月期第3四半期	5.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年4月期第3四半期	3,798	3,179	83.7
2022年4月期	3,869	3,142	81.2

(参考) 自己資本 2023年4月期第3四半期 3,179百万円 2022年4月期 3,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年4月期	—	4.00	—	4.00	8.00
2023年4月期	—	4.00	—	—	—
2023年4月期（予想）	—	—	—	5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2023年4月期の連結業績予想（2022年5月1日～2023年4月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,804	7.6	98	92.5	103	93.8	68	113.7	12.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2023年3月17日）公表いたしました「通期業績予想の修正（上方修正）および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年4月期3Q	5,850,000株	2022年4月期	5,850,000株
② 期末自己株式数	2023年4月期3Q	580,730株	2022年4月期	591,694株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年4月期3Q	5,263,788株	2022年4月期3Q	5,255,526株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、行動制限緩和によるコロナ禍からの持ち直しの動きが見られたものの、ウクライナ情勢の長期化、円安、資源・エネルギー価格の高止まりの影響を受けて、電力・燃料価格等の物価上昇が続いており、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの売上高はコロナ禍からの需要回復によって食品分野を中心に伸長し、さらに販売価格の改定などにより、2,114百万円（前年同四半期比9.0%増）となりました。

用途別の売上高は、食品分野では介護食関連が堅調であることに加え、外食関連の需要が回復傾向にあり、水産・畜産用途が増加したことによって、1,285百万円（前年同四半期比13.3%増）となりました。

非食品分野では、産業用途は減少したものの、輸出向け機械用途の需要が増加し、423百万円（前年同四半期比0.7%増）となりました。

商品等につきましては、食品分野向けの仕入商品の増加により、405百万円（前年同四半期比5.5%増）となりました。

損益につきましては、材料費の高騰や電力費等の上昇が引き続き圧迫要因となりましたが、効率的な計画生産の推進や不採算製品群の統廃合による製造コストの削減に注力いたしました。上述の売上増に加え、継続的な費用構造の見直しが奏功し、営業利益は94百万円（前年同四半期比125.4%増）、経常利益は99百万円（前年同四半期比130.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は66百万円（前年同四半期比133.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,640百万円となり、前連結会計年度末に比べ163百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が105百万円減少したものの、電子記録債権が59百万円、有価証券が100百万円、商品及び製品が59百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は1,158百万円となり、前連結会計年度末に比べ233百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物が5百万円、機械装置及び運搬具が26百万円、投資有価証券が190百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は3,798百万円となり、前連結会計年度末に比べ70百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は605百万円となり、前連結会計年度末に比べ107百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が9百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が59百万円、その他が82百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は14百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は619百万円となり、前連結会計年度末に比べ107百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,179百万円となり、前連結会計年度末に比べ37百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益66百万円、剰余金の配当42百万円等によるものであります。なお、減資により資本金が674百万円減少し、その他資本剰余金が674百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は83.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年6月14日の「2022年4月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2023年3月17日）公表いたしました「通期業績予想の修正（上方修正）および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,300,108	1,328,591
受取手形及び売掛金	667,245	561,603
電子記録債権	194,896	254,556
有価証券	100,034	200,120
商品及び製品	88,616	147,779
仕掛品	53,927	64,356
原材料及び貯蔵品	52,304	74,201
その他	20,870	9,880
貸倒引当金	△407	△346
流動資産合計	2,477,597	2,640,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	288,171	282,733
機械装置及び運搬具 (純額)	150,381	124,255
土地	634,701	634,701
その他 (純額)	9,474	7,065
有形固定資産合計	1,082,729	1,048,755
無形固定資産	49,184	41,106
投資その他の資産		
投資有価証券	229,160	38,871
繰延税金資産	14,133	14,012
その他	17,473	16,284
貸倒引当金	△1,031	△934
投資その他の資産合計	259,735	68,233
固定資産合計	1,391,649	1,158,095
資産合計	3,869,247	3,798,840

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	523,996	464,697
短期借入金	12,000	12,000
未払法人税等	8,221	17,432
賞与引当金	—	21,617
役員賞与引当金	—	2,970
その他	168,908	86,491
流動負債合計	713,125	605,209
固定負債		
退職給付に係る負債	628	777
資産除去債務	10,500	10,500
その他	2,954	2,954
固定負債合計	14,082	14,231
負債合計	727,208	619,440
純資産の部		
株主資本		
資本金	774,000	100,000
資本剰余金	1,150,310	1,824,310
利益剰余金	1,850,689	1,873,345
自己株式	△255,235	△250,505
株主資本合計	3,519,764	3,547,149
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,807	19,782
土地再評価差額金	△387,533	△387,533
その他の包括利益累計額合計	△377,725	△367,750
純資産合計	3,142,038	3,179,399
負債純資産合計	3,869,247	3,798,840

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2022年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)
売上高	1,939,346	2,114,315
売上原価	1,376,877	1,478,336
売上総利益	562,468	635,979
販売費及び一般管理費	520,655	541,717
営業利益	41,812	94,261
営業外収益		
受取利息	324	296
受取配当金	1,452	1,571
受取保険金	2,179	604
その他	904	2,936
営業外収益合計	4,861	5,409
営業外費用		
支払利息	106	105
支払手数料	3,000	—
固定資産除却損	349	0
その他	6	2
営業外費用合計	3,463	107
経常利益	43,211	99,563
税金等調整前四半期純利益	43,211	99,563
法人税、住民税及び事業税	10,776	33,345
法人税等調整額	4,139	120
法人税等合計	14,916	33,466
四半期純利益	28,295	66,097
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,295	66,097

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2022年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)
四半期純利益	28,295	66,097
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,205	9,974
その他の包括利益合計	1,205	9,974
四半期包括利益	29,501	76,072
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,501	76,072

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年7月28日開催の第53期定時株主総会の決議により、会社法第447条第1項の規定に基づき、2022年9月2日を効力発生日として、資本金674,000千円を減少し、その他資本剰余金に振り替えております。この結果、資本金は100,000千円、資本剰余金1,824,310千円となっております。

なお、株主資本の合計金額への影響はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、プラスチックフィルム製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス、ロシア・ウクライナ情勢に関する会計上の見積りについて)

前連結会計年度の決算短信に記載した新型コロナウイルスの収束時期及びロシア・ウクライナ情勢による円安や原油高の影響を含む仮定について、重要な変更はありません。